

今回、「かっぱ」での参加でしたが、筑後川の近くで生まれ育ったせいか、自身全く違和感もなく日常生活を送っているかの様でした。「本当は、かっぱかも？」と錯覚しそうです。みなさん、かっぱの世界も良いですよ！（矢ヶ部）

朝倉高校という一つの共通点の大きさを改めて感じました。また、京朝倉会の同級生が頑張っている姿を見て、私達本校の実行委員会も負けられないと思いました。（佐々木）

新しい出会いと再会に感謝します（岡田）

東京で朝倉の事を感じる事ができたのは何となく不思議な感じがしました。しかも、高層ビルの37階で東京を見おろしながらの同窓会は楽しかった。ビデオもよくできていて、まだこちらに来て間がないけど懐かしさを感じる事ができました。（米倉）

今回当番幹事として、みんなそれぞれに頑張って、いい大人になった同級生達と再会でき、嬉しかったです。初参加の同窓会では、色々な世代の方とお会いし、朝高卒業生であることを誇りに思いました。（功刀）

不手際や思い通りにいかなかったこともありましたが、楽しく、充実した1日をご過ごすことができました。20年数振りに集まった同級生と一体となり「自分たちも楽しいこと、面白いと思うこと」として始めた企画は、昔に戻った感覚で貴重な体験でした。10日当日の会場では、懐かしい同窓や同級生と談笑される先輩方や後輩の姿、校歌を皆で合唱する姿を見て、改めて同窓生はいいなぁと感じました。（古川）

体はおじさん、おばさんだけど、みんなやっているとときの気分はすっかり学生でした。そうなのは、人生の中の同じときを同じ場所でも過ごした仲間だったからかな。（近藤）

東京朝倉会のことは、知りませんでした。一年前に、幹事学年のことを聞いても、公私共に大変な時期に、どうしてだろうとしか思いませんでした。結局、私は何も役に立ちませんでした。それでも、集まりを重ねるうちに、学生時代を思い出し、こんなに多くの同郷の仲間、先輩方が東京で頑張りを、活躍しているんだなぁと感動すら覚えました。この絆を大切に、私自身も頑張っていくつもりです。（山田）

「みなさま、本当にお疲れさまでした！」（井上）

Team 38

第36回東京朝倉同窓会



Thank you very much !!

今回、当番幹事を経験できて良かったと思います。最初の内は中々エンジンがかからず、幹事長(?)の空閑さんをヤキモキさせていたことと思います(m(_ _)反省)。が、そこは朝高生が得意の(?)「土壇場の底力」でもって、見事最後は成功に終わることができたと思います。本当に良かったです。素晴らしい仲間たちに乾杯！ですね(o)。ただこれを、「終わり良ければ全てよし」で片付けてしまわないで、反省すべき点は反省し、それを後輩たちに引き継いでいくことで、次回の朝倉会を更にもっといい会にしていく不断の努力こそが、我々にとって必要なことだと思います。最後に、皆さん、本当にお疲れさまでした！（大場）

初めて東京朝倉同窓会のお手伝い参加してみても自分の出身校が朝倉高校でよかった！って思いました。（橋本 理絵）

正直、今回、こんなに沢山の同級生が集まるとは、思っていませんでした。仕事も家事もめっちゃ忙しい140代。最初はどうなることかと不安なスタートでしたが、なんだかんだ、あれよあれよ。終わってみれば、本番が一番よかったかも。同級生と会うと、卒業以来だろうが何年ぶりだろうが、あつと言う間に昔に戻りますね。なんだろー一つを作り上げる団結力？！さすが朝高卒業生？！まるで、学園祭の準備のような奇妙な感情。幹事としてかかわらなければ、朝倉の地元で活躍されている諸先輩方や上京してがんばっている後輩ちゃん達の事も知らないままです。今回の企画は、じわじわと心の中にしみてきて、思い出のように、ずっと息づく。そんな感じがします。みんなお疲れ様でしたー(**)=橋本優美=

みなさんとは卒業以来初めてでしたが、会うとすぐに高校時代に戻り、方言出しながら盛り上がりました。何だか新しいクラスメートが出来た気分です。やっぱり高校時代の友達っていいですね。今回参加できたことが本当によかったと思います。これからもこの繋がり大切にしていけたらと思っています。（岩本）

東京に到着して最初の感想は、ビルの高さ、人の多さ、つまみの高さ(キュウリが480円!!)、歩くことの多さに驚くばかりでした。しかし、会場に入り、同級生と会い、リハーサルを進めていくうちにその空間は高校時代に戻ってしまいました。東京での16人の仲間たちが東京朝倉会を楽しんでいたために結果として頑張っている姿は、私に感激と大きな力を与えてくれました。実行委員長として、各支部の同窓会に出席させていただきました。多くの先輩方とお話しする機会をいただいたことは、これからの私達たちにとって大きな宝であると思います。「母校」が一緒というだけで、知り合いが増え、郷土の話に花が咲き、急激に距離が縮まることが出来る不思議な力を持った素晴らしいものであると思います。当番幹事である私たち38回生は、東京からそして全国各地からももらった元気を6月1日の朝倉同窓会総会で「精一杯の「おもてなし」として皆様方にお返ししていきたいと思えます。さあ、みなさん、あさくらの旅に出掛けてみませんか。本当のカップに出会えるかもかもしれませんよ。最後に、東京朝倉会の益々のご盛會と皆さま方との再会をご祈念申し上げますとともにお世話になった皆様方へ厚く御礼申し上げます。（中村）

1年と少し前の村下先輩からの「東京朝倉会っていいから参加しろ」という一言が始まりでした。軽い気持ちで参加し、38回生の飲み会楽しいなって思っていたら、どっぴり浸かりこんで司会の大役までやらせていただきました。卒業から29年目にこんなに多くの同級生と、しかも東京で同窓会懇親会の企画運営をやるなんて思いもよらない事でした。しかし、先輩方との新たな出会いや気づきは良い思い出となりました。みんな来年も参加しましょう！！ 連絡係 空閑 秀二